

サムライクラウド部会報告

ニッポンクラウドワーキンググループ
サムライクラウド部会

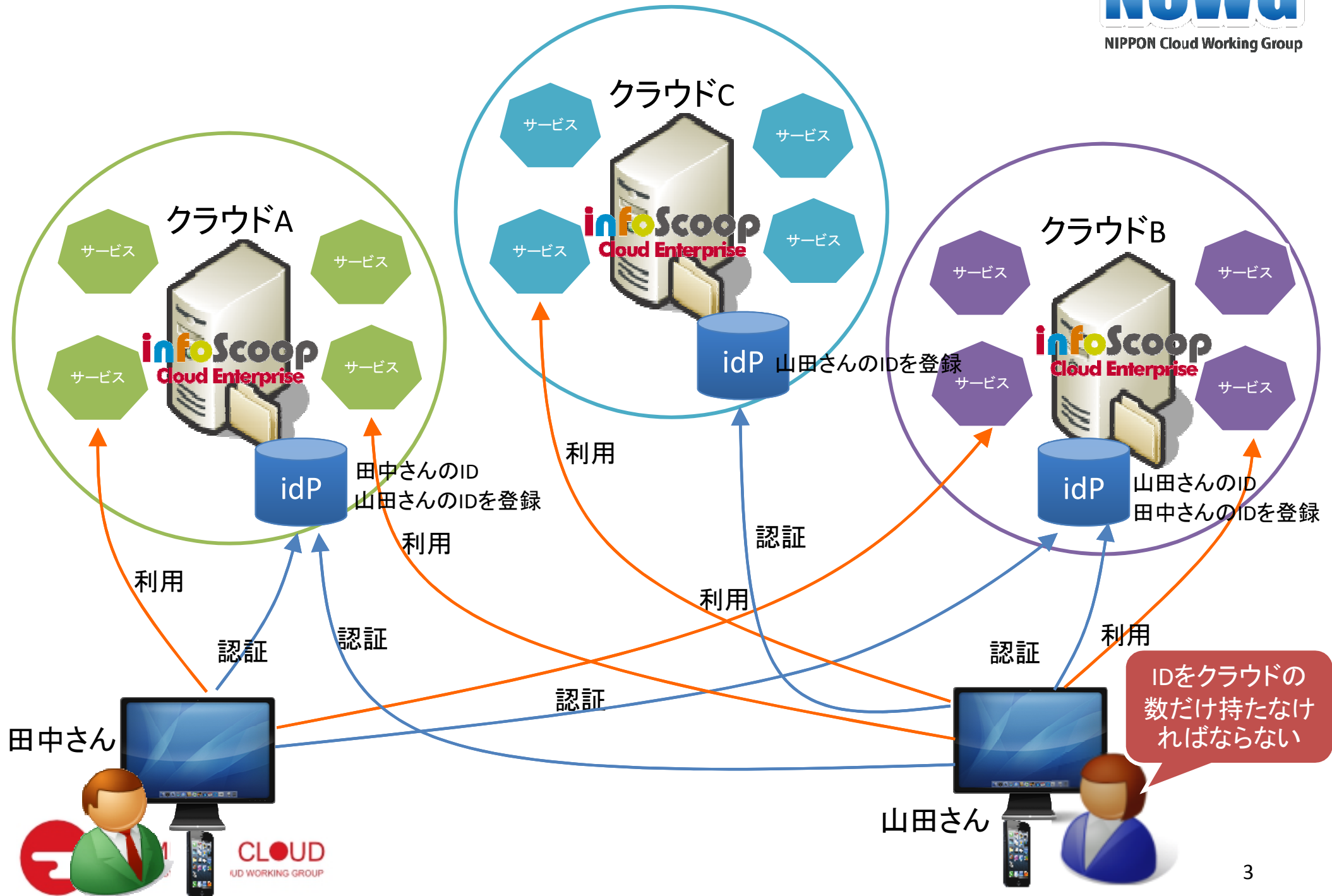
部会長 野元 恒志

サムライクラウドとは

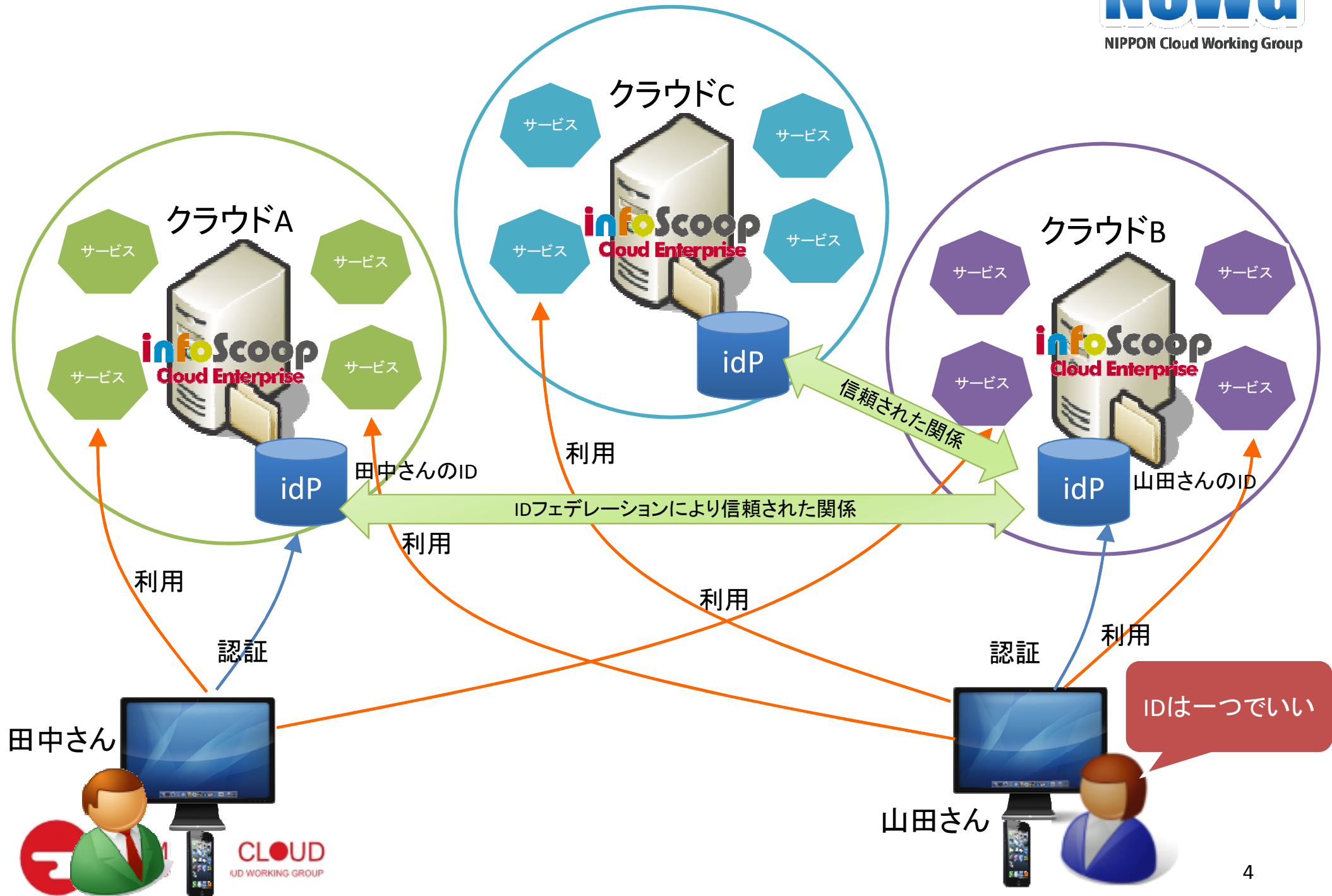
- あまねくクラウドサービスとの連携を実現するためのNCWGコアプロジェクト
 - サムライクラウド部会が中心となって活動
- 活動ポリシー
 - ニュートラルな立場での技術開発
 - 連携用ライブラリのオープンソース化

あまねくクラウドサービスとの連携基盤
「グラントクラウド」 実現が目標！

フロント連携+IDフェデレーション(使用前)



フロント連携+IDフェデレーション(使用後)



これまでのおさらい

これまでの部会報告、CBA連携部会の報告から

- 企業間、団体間のID管理はそのまま、SSO環境は作れないか？(IDフェデレーション)
- CBAとNCWGでIDフェデレーションの環境を作成し、技術検証をする



サムライクラウドの更なる昇華



IDフェデレーションの実証実験
+

DS、SAMLの検証(クラウド事業者間相互認証)

Cloud Application Desktopとは

- IDフェデレーション、DS連携の研究を行う中で、下記の問題点を改善することを検討しました。
- 同時に技術的なチャレンジ要素として、WebSocketの様なオープン技術を用いて、サーバー間によるサーバー→クライアント方向の接続によるセキュリティ向上の可能性を模索しました
 - SP設置の設定難易度
 - SP設置のコスト(労力だけでなく、署名証明書など)
 - SP運用のセキュリティ面

Cloud Application Desktop として
統合環境をPaaS化することで諸問題を解決！

Cloud Application Desktop

ユーザー

Chrome As a Service
!?

マルチクラウド
化も可能

Back end
Service Provider

Back end
Service Provider

プライベート
CAでの運用
が可能

2015年度連携部会方針

- SAMLの啓蒙活動の強化
→年に数回のワークショップの開催
- CloudApplicationDesktop
→Chrome As a Service
- API研究
- SAMLビジネスでの実践

Next

- Cloud Application Desktop 具体化にあたっての検討
- SAMLワークショップ第一弾7/15六本木ヒルズにて
CBAイベント内で開催調整中
- セキュリティや一般WebサービスのAPIのセキュアな
作り方指針

次回開催 6/17 水曜日 15:00 JPタワー